

アルビ監督解任



入江徹コーチ

降格圏で低迷
後任は入江コーチ

J1アルビレックス新潟は23日、監督の樹森大介氏(47)との契約を解除したと発表した。解除は22日付。成績不振による事実上の解任とみられる。後任は入江徹コーチが就任する。

樹森氏は埼玉県出身。選手時代は湘南や水戸などでプレーし、2006年から指導者となった。水戸ユースの監督などを歴任し、23年からはJ2水戸のコーチを務めた。今季から新潟の監督に就き、Jリーグのトップチームで自身初となる指揮を執っていた。

新潟は今季、ここまでリーグ戦通算4勝7分け9敗の勝ち点19。順位はJ2降格圏の18位と低迷している。直近に行われた21日の第21節福岡戦も2-3で黒星を喫した。

樹森氏はチームを通じ「勝利を積み上げることができず、悔しい思いと本当に申し訳ないという思いです」とのコメントを出した。

写真＝解任されたアルビレックス新潟の樹森大介監督＝21日、福岡市のベスト電器スタジアム